

報道関係者各位

「テイルズ オブ」、「アイドルマスター」 シリーズ初のソーシャルゲーム 2 タイトルを「Mobage」に配信

株式会社バンダイナムコゲームス

社 長：石川 祝男

本 社：東京都品川区東品川4-5-15

資 本 金：150億円

株式会社バンダイナムコゲームスは、人気コンテンツを用いたソーシャルゲーム「TALES OF KIZNA (テイルズ オブ キズナ)(仮)」と「アイドルマスター ソーシャルゲーム(仮)」を、株式会社ディー・エヌ・エーが運営する「Mobage(モバゲー) (URL: <http://mbga.jp>)」で今冬に配信を開始します。ソーシャルゲームならではの要素を取り入れたゲームシステムの採用により、既存ファンだけでなく幅広い層に IP*の魅力を訴求し、シリーズのさらなる認知拡大を目指します。

※キャラクターや世界観、アイデアなどコンテンツのもととなるもの

【コンテンツ特徴】

■「TALES OF KIZNA(仮)」2011年11月中旬配信予定。10月14日事前登録開始。

- ・ソーシャルゲームの開発、運営を手掛ける KLab 株式会社との共同開発。
- ・シリーズの初代から最新まで、15 作品から 100 人以上のキャラクターが登場。
- ・キャラクターカードを組み合わせ、自分だけのパーティを編成してバトルに挑戦。
- ・他のプレイヤーのパーティとギルドを組み、巨大な敵に挑むイベントや、ギルド同士の戦いなど、“仲間との絆”をよりいっそう意識したバトルも楽しめる。



◆「テイルズ オブ」シリーズとは

1995 年の家庭用ゲームソフト「テイルズ オブ ファンタジア」の発売を皮切りに、全世界でシリーズ累計1,300 万本の販売本数を記録しているロールプレイングゲームです。

■「アイドルマスター ソーシャルゲーム(仮)」2011年11月下旬配信予定。11月上旬事前登録開始予定。

- ・「アイドルプロデュースゲーム」というコンセプトはそのままに、世界観・ゲームシステムを一新したカードバトルタイプのソーシャルゲーム。
- ・100 名以上のオリジナルアイドルに加え、シリーズでおなじみのキャラクターも登場。
- ・芸能事務所のプロデューサーとなり、さまざまなタイプのアイドル候補からメンバーを選び、『お仕事』や『レッスン』で育成しながら、トップアイドルユニットのプロデュースを目指す。
- ・他のプレイヤーのユニットと『Live対決』で勝利すると、相手からアイテムを奪うことができるなど、ソーシャルゲームならではの「駆け引き」が楽しめる。



◆「アイドルマスター」とは

2005 年にアミューズメント施設向けゲーム機からスタートしたアイドルプロデュースゲームです。現在までに家庭用ゲームソフトをはじめ、音楽CD、ラジオやコミックスなどさまざまなクロスメディア展開を行っており、2011年春からはTBS系列でTVアニメも放送中です。

【コンテンツ概要】

コンテンツ名	「TALES OF KIZNA(仮)」		「アイドルマスター ソーシャルゲーム(仮)」	
配信予定日	2011年11月中旬		2011年11月下旬	
配信サイト	Mobage		Mobage	
事前登録開始日	2011年10月14日		2011年11月上旬予定	
事前登録 URL	http://mbga.jp/game/cpn/talesofkizna/top.html		未定	
著作権表記	(C)いのまたむつみ (C)藤島康介 (C)NBGI developed by KLabGames		(C)窪岡俊之 (C)NBGI	

※コンテンツ利用のほかに、パケット通信料が別途かかります。

※記載されている会社名・製品名は、各社の商標または登録商標です。

※著作権表記中の(C)、は、OのなかにCの表記をしていただきますよう、お願いします。

※プレスリリースの情報は発表日現在のもので、発表後予告なしに内容を変更することがあります。あらかじめご了承ください。

※画像は開発中のものです。デザインが変更になる可能性があります。